

2023ブルージュ国際古楽コンクール優勝

マチエイ・ スクシエチュコフスキ

チェンバロ・リサイタル

古楽器コンクールの世界最高峰を制した

天才が挑む——バッハの真髄

Maciej Skrzeczkowski Harpsichord Recital

Program

～オール・バッハ・プログラム～

- ♪ フランス風序曲 ロ短調 BWV831
- ♪ 平均律クラヴィア曲集 第1巻より
第4番 嬰ハ短調、第14番 嬰ヘ短調、第19番 イ長調
- ♪ フランス組曲第2番 ハ短調 BWV813
- ♪ 平均律クラヴィア曲集 第1巻より
第15番 ト長調、第16番 ト短調
- ♪ イギリス組曲第5番 ホ短調 BWV810



〈アトリオン所有 チェンバロ〉
アトリエ フォン ナーゲル社
ハーピシコードを演奏!

2024. 4.7 (日)

アトリオン音楽ホール
14:00開演 (13:15開場 / 16:00終演予定)

プレイガイド 秋田アトリオン事業部、さきがけニュースカフェ

全席
自由

2/7(水)
チケット
発売

一般前売 / 2,500円 (当日3,000円)
一般前売ペア / 4,000円 (当日扱い無し)
学 生 / 1,000円

- 学生券は25歳以下の学生が対象です。
- 未就学児のご入場はできません。
- 前売にてチケットが完売した場合、当日券の販売はありません。

主催：秋田県 後援：ベルギー王国大使館



マチェイ・スクシェチュコフスキ チェンバロ・リサイタル

衝撃の才能が初来日——

ブルージュ国際古楽コンクールは世界で最も重要な古楽コンクールだ。このコンクールから世界的演奏家になった人物を挙げるなら、例えばここアトリオンで近年演奏し絶賛されたトン・コープマン。そしてバッハ・コレギウム・ジャパンを率いる鈴木雅明、エンシェント室内管を率いた故クリストファー・ホグウッド、ピリオド楽器のためのショパン国際コンクールでも入賞し快進撃を続けるフォルテピアノ奏者の川口成彦などである。2000年以降も驚くべき才能が次々と現れていて、このコンクールの注目度、重要度はますます高まっていると言ってよい。昨年の夏5年振りに開催されたチェンバロ部門で優勝した天才の初来日公演、しかもオール・バッハ・プログラムは絶対に聴き逃せない。

Profile



2001年生まれ。ポーランドのチェンバロ奏者、フォルテピアノ奏者。ポーランド国内外の数多くのピアノやチェンバロのコンクールで入賞を果たしており、主なものとして2019年のミラノ国際チェンバロコンクールで第3位入賞、2023年にブルージュで開催されたブルージュ国際古楽コンクールで優勝、およびアウトヒア賞受賞。ポーランド、ワルシャワのゼノン・ブジェフスキ中等音楽学校でモダンピアノおよびチェンバロをマレク・ブラハおよびベアタ・ポピスに学ぶ。現在はハーグ王立音楽院でキャロル・チェラジ、バート・ファン・オールト、ペトラ・ソムライに学んでいる。

2019年、ポーランド放送のコンサート・スタジオで、ウカシュ・ボロヴィチ指揮シンフォニア・ユヴェントゥスとロマン・パレステル作曲「チェンバロと10の楽器のための協奏曲」の録音に参加し、レコードデビューを果たした。

スキップ・センペ、ピエール・アンタイ、ヴワディスワフ・クウォシエヴィチ、エルジュビェタ・ステファンスカ、カタジナ・ドロゴシュ、トビアス・コッホ、ニコライ・デミジェンコ、クリスティアン・ベザイデンホウト、クリストフ・ルセらのマスタークラスを受講するなど、さらなる研鑽を積んでいる。

主なレパートリーは、J.S.バッハ、F.クーラン、D.スカルラッティ、J.B.フォルクレ、J.デュフリ、C.P.E.バッハ、ハイドンなどの18~19世紀初頭のチェンバロとフォルテピアノ作品。加えてイギリスのヴァージナル楽派やフランス17世紀の作品やショパン、ブラームス、シマノフスキなど後世の作曲家たちの作品も演奏する。どのようなスタイルの音楽を演奏する場合であれ重視するのは明瞭さ、美しく歌う音色、そしてニュアンス豊かなアーティキュレーションとシンプルなフレージングのバランスである。

<https://maciejskrzeczowski.com/>

メッセージ

私の日本ツアーはもちろんコンサートが一番の目的です。しかし日本という国そのものにも関心があります。アジアを訪れるのは今回が初めてのことなので、日本の伝統的な建築、音楽、料理なども堪能したいと思っています。それらの経験は大きな喜びとなり、忘れがたいツアーになることでしょう。今回のツアーではいろいろな都市を巡ることになっており、興奮が止まりません。

毎回のコンサートでユニークな体験を皆様にご提供できればと思っています。最高の演奏をすることはもちろんのこと、バッハという、ヨーロッパではとりわけ演奏され過ぎているとあって差し支えない音楽についての新たな可能性の追求、それに全力を尽くしたいと思います。キャリアが始まったばかりの音楽家ではありますが、非常に難しい音楽への挑戦、そして長続きする演奏活動を目指したいと思っています。そして日本の聴衆との交流、あるいは日本の聴衆がコンサートというものに何を求めているのかという点に関しても強い関心を抱いています。聴衆にとって忘れがたいコンサートとなること、それこそが私の今回の最大の目標です。

今回だけでなく、これからもずっと日本の聴衆、そして日本の魅力的な文化に触れる機会があることを願っています。そして最高の音楽を毎回届けられれば、と思っています。

マチェイ・スクシェチュコフスキ

チケット電話予約 お問合せ

秋田アトリオン事業部
☎018-836-7803

9:00~17:30
(2/25全館休館日を除く)



※予約は会員登録が必要です(無料)。
※お一人様1公演につき5枚までご予約できます。

[HP] <https://www.kosei-buil.co.jp/atorion/>
秋田市中通2-3-8 アトリオンビル4F

- アトリオンに無料駐車場はありませんので、最寄りの有料駐車場をご利用ください。
- 4/7公演当日はアトリオン南駐車場のサービス券・100円分(後日でも利用可)を呈呈いたします。

※広小路、仲小路、中央通りは終日一方通行です。(→印)

